

兄妹十手江戸つづり2 縁談つづし 芦川淳一



たちばらせいちろう
立原清一郎（番方若同心→隠密廻り）、美琴（妹）

しんざえもん
新左衛門（亡き父 定町廻り同心） — ちよ
千代（亡き妻）

ふるしち
古七（小者）、お米（下女）

でんぞう
伝蔵（御用聞き）、千吉（女房の料理屋の下働き）

ごんた
権太（下ッ引き）、さんきち
三吉（下ッ引き）

きさじ あめ
木佐治（飴売り）、そめいち
染市（座頭）、おせい（水茶屋看板娘）

かわもとさんだゆう こびと
河本三太夫（小人目付） — せつ
瀬津（妻 千代の妹）

いじゅうろう さぶろうた さなえ
松田伊十郎（作事方普請同心）、三郎太（三男）、早苗（娘）

ひいらぎ ゆずり
柊 東十郎（定町廻り同心）、柚里（娘）

せじまたのすけ たまえ
瀬島田之助（南町同心）、玉恵（娘）

こうのともしん
河野友之進（清一郎の幼馴染）

かがのかみうじのり
岩瀬加賀守氏記（南町奉行）

とうどうかくのしん
藤堂角之進（与力）

かめ さもん
信藤亀右衛門（南町年番方与力）

きちのすけ
町田吉之助（南町隠密廻り同心→用部屋手付同心）

こういちろう しんすけ ためじ さめざき
木元浩一郎（南町同心）、伸助（手先）、為次（破落戸）、鮫崎（浪人）

さつまかごんいちろう
笹塚権一郎（南町定町廻り同心）

はぎもとよういちろう
萩本洋一郎（書役下役）

たもんのかみ しぐれ
木島多門守（納戸組頭）、時雨（娘）

うぶかた
生方道場（鏡新明智流）

そえだ きまたそうのすけ こびと
添田道場（中西派一刀流）、木俣惣之助（小人目付の息子）

きいちろう たいちろう
遠山揆一郎、太一郎（同心の息子）

ういちろう
鎌田卯一郎（御家人）

いさだや とういちろう
伊佐田屋三右衛門（呉服屋）、統一郎（息子）、おまち（女中）

かまがたや こうえもん
鎌形屋甲右衛門（廻船問屋）、お峰（妾）、おさえ（娘）

しょうきち
庄吉（菓子屋の職人）

こうぞう てる
耕蔵（彫師）、大吉（息子 彫師） — お照（女房）

なな べんごろう
七化けの弁五郎（凶状持ち）

ぬえ まちぞう しまじろう みのじ かまさぶろう ごすけ かついち もろぞう
鶴の町蔵（盗賊）、島次郎、蓑次、鎌三郎、五助、勝一、師造

ろうき まきち
狼鬼組（盗賊）、間吉

おその（髪結い） — そうすけ すり
宗助（夫 掏摸）

おきん（元臥煙の女房）

やしち ぼくち きんぱち
弥七（博奕打）、金八、おはる（引き込み役）